

ガスファンヒーター

取扱説明書 家庭用

保証書付

型番	型式
140-5562	GFH-2400S
140-5573	GFH-3500S

もくじ

まず	安全上のご注意	2
はじめに	使用上のご留意	7

使いかた	各部の名前	8
	初めてお使いになるとき	12
	暖房運転	14
	おはよう運転	16
	おやすみ運転	18
	・おはよう運転、 おやすみ運転の組み合わせ	18
	セーブ運転	19
	操作ロック	20
	プザー機能	21
	日常の点検・お手入れ	22



換気する

1時間に1回、1分間程度
換気をする

室内で換気不十分な状態で使用すると、一酸化炭素中毒を起し、死亡事故にいたるおそれがあります。



必要なときに	こんなときは	24
	・停電時の処置	24
	・おはよう運転を 設定しても作動しない場合	24
	・フィルターサインが点滅したら	24
	・長期間使用しない場合	25
	・メモリータイマー機能	25
	故障かな?	26
	仕様・外形寸法図	30
	アフターサービス	31
	保証書	裏表紙

このたびはガスファンヒーターをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

*この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。

*この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。

*この製品は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと、著しく寿命が縮まります。

大阪ガス株式会社






安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

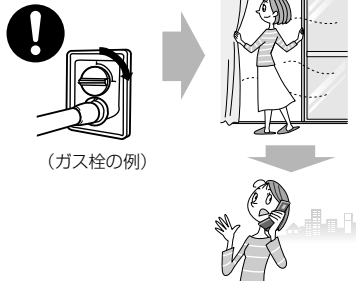
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

ガス漏れ時のご注意

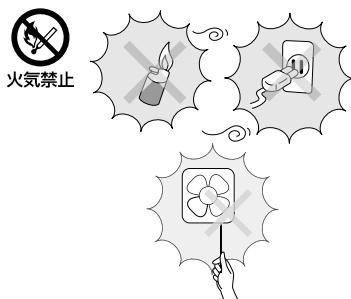
ガス漏れに気付いたときは、ガス栓とメーターガス栓を閉め（つまみのないガス栓は、ガス栓からガスコードをはずす）、窓や戸を全開にし、もよりのガス会社へ連絡する



そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話を使用しない



引火し、爆発・火災の原因となります。

警告

もし異常がおこったら

点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常音・異常な温度が感じられた場合、または使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる（つまみのないガス栓は、ガス栓からガスコードをはずす）



(ガス栓の例)

異常を感じたときは「故障かな? (26～29ページ)」に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止して、販売店、またはもよりのガス会社にご連絡ください。

地震、火災など緊急の場合

ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
(つまみのないガス栓は、ガス栓からガスコードをはずす)

修理・分解・改造をしない

修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。お客様ご自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造は行わない

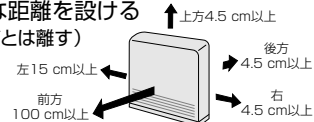


分解禁止

一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因となります。

ご使用場所について

機器と周囲とは十分な距離を設ける（壁面・家具・カーテンなどは離す）



十分な距離を確保しないと、火災や機器過熱によるやけどの原因となります。

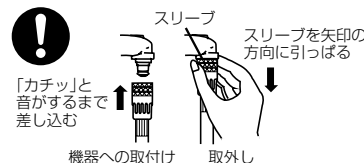
暖炉など機器が囲まれる場所で使用しない



熱がこもり、やけどや機器故障の原因となります。

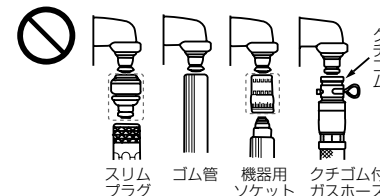
ガスコードについて

必ず当社指定のガスコードを使用し、接続の際にはガスコードにごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続する



確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

スリムプラグ・ゴム管・機器用ソケット・クチゴム付ガスホースは使用しない



ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因となります。

ガスコードの上に物をのせたり、機器に触れさせたりしない



ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因となります。

ガスコードは継ぎ足したり、壁・天井などを通したりしない



接続部からガス漏れが生じ、火災の原因となります。

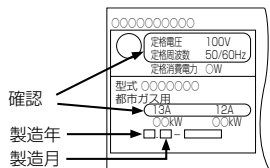
安全上のご注意

必ずお守りください

警告

ガス種・電源について

必ず本体裏面の銘板に表示のガス種・電源を使用する



他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

電源プラグについて

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

ご使用について

1時間に1回、1分間程度換気をする



換気する



室内で換気不十分な状態で使用すると、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

機器の周囲では、スプレー・灯油・ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり使用したりしない



引火して火災の原因となります。

燃えやすいものを近くに置かない



・樹脂製品
・本
・タオルなど

火災の原因となります。

スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどを温風の当たる場所に置かない、使用しない



熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶・ボンベなどが爆発する原因となります。

温風吹き出し口・エアフィルターをふさがない紙・布・異物などを入れない



異常燃焼し、一酸化炭素中毒・火災・機器故障の原因となります。

温風を長時間、体に当てない



低温やけどの原因となります。(特にお子様やお年寄り、体の不自由な方、お酒や睡眠薬を飲まれた方が使用する場合には、周りの人が注意してあげることが必要です。)

暖房運転したまま就寝したり、外出しない(おはよう運転、おやすみ運転は除く)



酸欠による一酸化炭素中毒や、火災の原因となります。

使用後は必ず消火する



そのままにしておくと、火災の原因となります。(運転したまま外出しない)

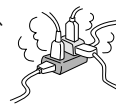
警告

電源コード・プラグについて

コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない



傷つけたり、加工したり、熱器具(高温部)に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、重いものをのせたり、束ねたりしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止



電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全な場合や、傷んだ電源プラグや緩んだコンセントを使った場合は、感電や発熱による火災の原因となります。

燃焼中、電源プラグを抜かない



機器の過熱によるやけどや機器の変形や故障の原因となります。

注意

ご使用について

小さなお子様がいるご家庭では、お子様が誤った使い方をしないよう注意する

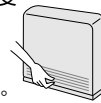


故障や思わぬ事故の原因となります。

温風吹き出し口のルーバーの角度をむりに変えない



床やじゅうたんなどの変色の原因となります。



エアフィルターを外したまま運転をしない



ほこりが機器内部に入り、機器故障の原因となります。

機器の上には腰をかけない



けがややけど、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼、機器故障の原因となります。

暖房運転したまま移動しない



ガスコードが折れて異常燃焼の原因となったり、ガスコードの接続が不完全になりガス漏れの原因となります。また、やけどのおそれもあります。

暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しない



また、衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり掛けたりしない
火災や事故の原因となります。また、機器の変形や故障の原因にもなります。

安全上のご注意

必ずお守りください

／使用上

のお願い

⚠注意

ご使用について

機器の上にコップや花瓶などをのせない



機器上部は不安定なため、落下して機器故障やけがの原因となります。

掃除などで故意に水をかけない



感電や機器故障の原因となります。



水ぬれ禁止

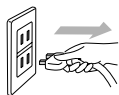
エアフィルターを外したときは、機器内部に触れたり、指や鉛筆などを入れたりしない



やけどやけがの原因となります。

電源コード・プラグについて

電源プラグを抜くときは、コードを保持せずにプラグを持って抜く



コードを引っばると、コードが破損し、感電・ショート・火災・機器故障の原因となります。

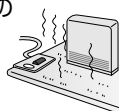
ご使用場所について

部屋の出入り口など、人の通るところに置かない



機器が転倒し、機器故障の原因となります。

電気カーペット・温水マットの上には設置しない



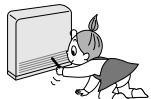
機器の重みで、電気カーペット・温水マットが故障する場合があります。また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

使用中・消火直後は、操作部、取っ手以外は高温になっているので手を触れない



やけど・けがの原因となります。

温風吹出し口に指や棒を入れたりふさいだりしない



ファンが高速で回転しているため、けがややけど、機器故障の原因となります。(特に小さなお子様のいるご家庭はご注意ください)

床面変色について

温風吹出し口の前にものを置いたり、機器の後面(エアフィルター部)をふさがらない



機器が過熱し、やけどや機器故障の原因となります。また、床やじゅうたんなどの変色やひびわれの原因となります。

⚠注意

ご使用場所について

乾燥室、温室、飼育室など、特殊な場所に設置しない



植物が枯れたり、動物が死亡する原因となります。

棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しない



落下により火災や機器故障の原因となります。

直射日光の当たる場所や、高温、多湿になる場所に置かない



機器故障の原因となります。

スプレーや化学薬品・防虫剤などを使用する場所で使用しない



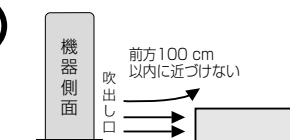
フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、刺激臭や異臭がする原因になったり、健康を害したり、また機器故障の原因となります。

毛足の長いじゅうたんなどの上で使用する場合は、機器の下に板などを敷く



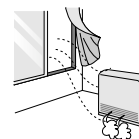
じかにじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが温風の熱で変色する場合があります。

段差のある床面に置かない



温風があたる部分の変色やひびわれのおそれがあります。必ず機器は水平な所(確実に設置できる所)に設置して使用してください。

強い風の吹き込む所では使用しない



立ち消えの原因となります。

使用上のお願い

一般家庭用として使用する

業務用に使用すると機器寿命が短くなる原因となります。

雷が鳴りはじめたら運転を停止し、電源プラグを抜く

そのままにしておくとお過電流により機器故障の原因となります。

定期的に(3シーズンに1回程度)点検整備(有料)を受ける

機器内部にほこりがたまっている状態で、そのままお使いになりますと思われ事故につながるおそれがあります。

機器の近くでヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレー缶を使わない
機器内部や吹出し口にシリコンの白い粉が付着したり、吹出したりすることがあります。

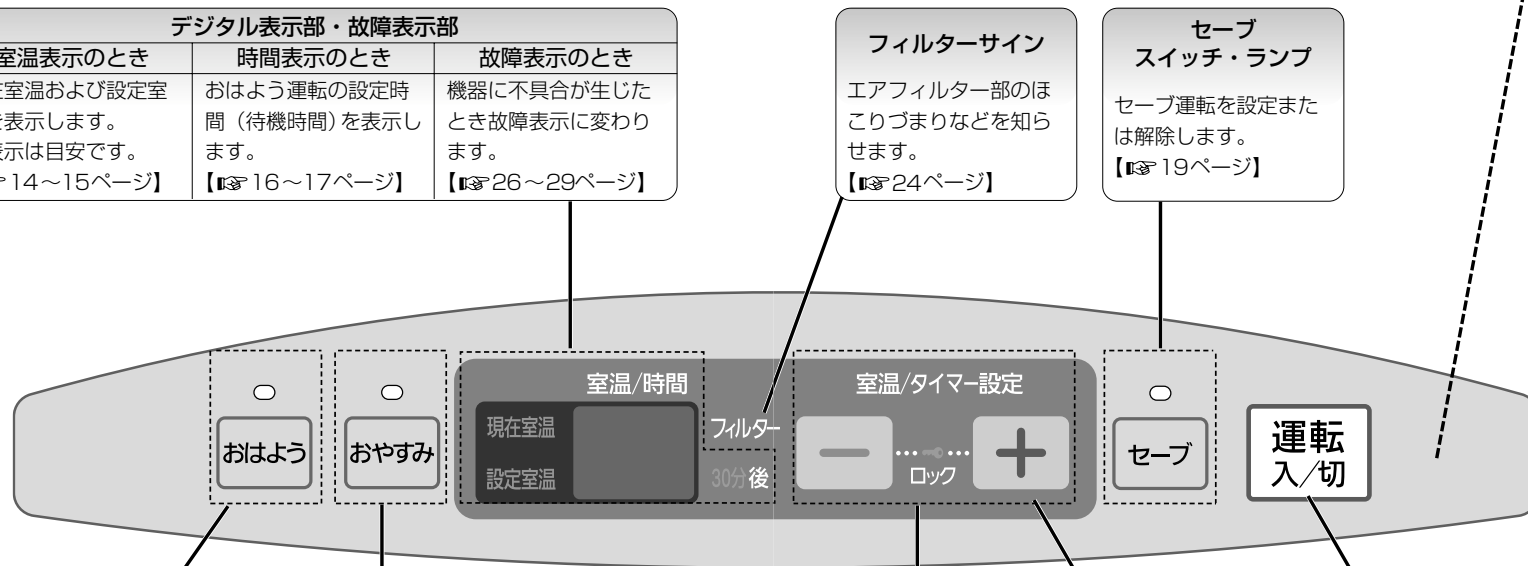
壁に掛けたり、机や台にのせて使用しない
落下や転倒により、けがの原因となります。

各部の名前

操作部

※出荷時には、操作部に保護シートをはっている場合があります。不要な場合は取り除いてから使用してください。(保護シートが浮いたり、はがれたり、傷んでいる場合は、取り除いてから使用してください。)

デジタル表示部・故障表示部		
室温表示のとき	時間表示のとき	故障表示のとき
現在室温および設定室温を表示します。 ※表示は目安です。 【P.14～15ページ】	おはよう運転の設定時間（待機時間）を表示します。 【P.16～17ページ】	機器に不具合が生じたとき故障表示に変わります。 【P.26～29ページ】



フィルターサイン
エアフィルター部のほこりづまりなどを知らせます。
【P.24ページ】

セーブスイッチ・ランプ
セーブ運転を設定または解除します。
【P.19ページ】

おはようスイッチ・ランプ
おはよう運転を設定または解除します。
【P.16～17ページ】
ブザー機能の変更時に使用します。
【P.21ページ】

おやすみスイッチ・ランプ
おやすみ運転を設定または解除します。
【P.18ページ】

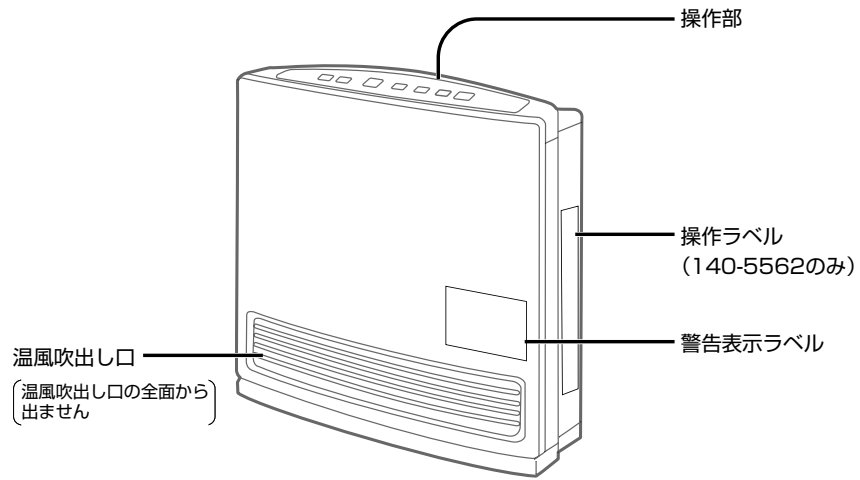
室温/タイマー設定スイッチ
室温・おはよう運転の時間を設定します。
【P.14～17ページ】
ブザー機能の変更時に使用します。
【P.21ページ】

ロックスイッチ・ランプ
操作ロックを設定または解除します。
【P.20ページ】

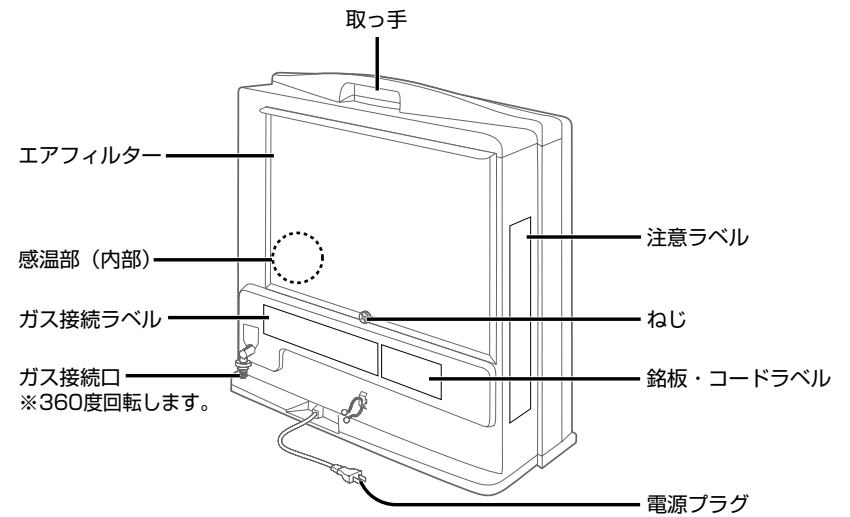
運転スイッチ・ランプ
暖房運転を開始または停止します。
【P.14～15ページ】

各部の名前

正面

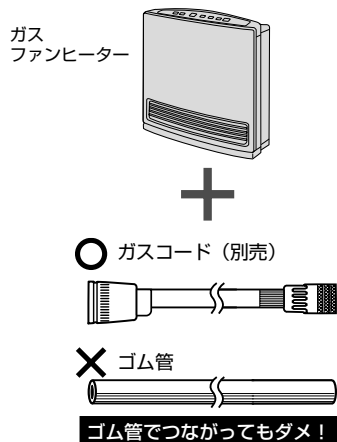


後面



初めてお使いになるとき

1 別売のガスコードが必要です



お知らせ

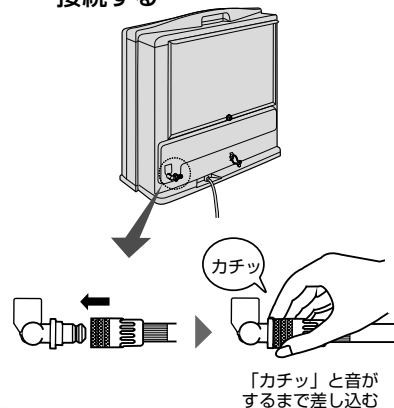
- ゴム管接続など間違った接続をするとガス漏れ、火災の原因となります。

お願い

- このガスファンヒーターは必ず別売のガスコードで接続する必要があります。コードの長さを確認して、お買い求めください。
- ガスコードはゴム管などを継ぎ足して使用しないでください。機器が途中消火するなどの原因となります。

- ガスコードおよび機器の接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認して確実に接続してください。
- 初めてお使いになるとき、故障表示部が「!1」・「!2」を点滅する場合があります。この場合、再度運転スイッチを「切・入」してください。
- しばらく使わなかったとき、ガスコードを外したとき、ガスコード内に空気が入ることがあるため、運転開始時にいったん着火してから火が消えることがあります。このようなときには、自動的に一回だけ再点火動作を行いますので点火に時間がかかる場合があります。

2 ガスコードの細い方の先端部分をガスファンヒーターのガス接続口に差し込んで接続する



■確認方法

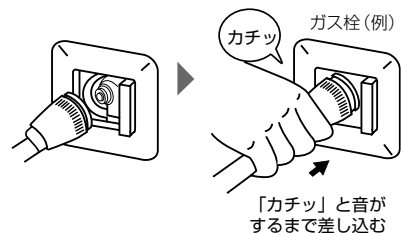
- カチッと音がする。
- 引っ張っても抜けない。

■うまくいかなかったときは

- ガスコードの細い方を押し込んでいますか？



3 ガスコードの太い方の先端部分をガス栓に差し込んで接続する



※ガス栓は2種類あります。詳しくは下記を参照願います。

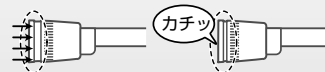
※ガス栓につまみやレバーが付いているタイプはガス栓を開いてください。

■確認方法

- カチッと音がする。
- 引っ張っても抜けない。

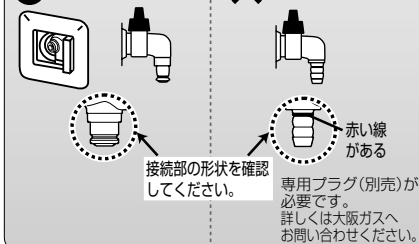
■うまくいかなかったときは

- ガスコードの先端部分を押し込んで元に戻す。



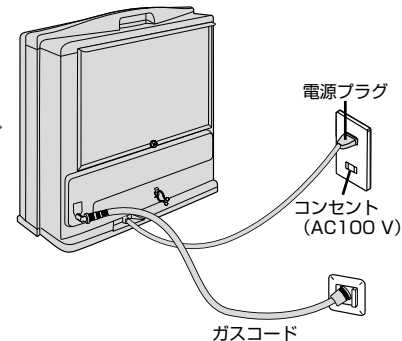
- ガス栓の種類は正しいですか？

○ <コンセントガス栓> ✗ <ホースガス栓>



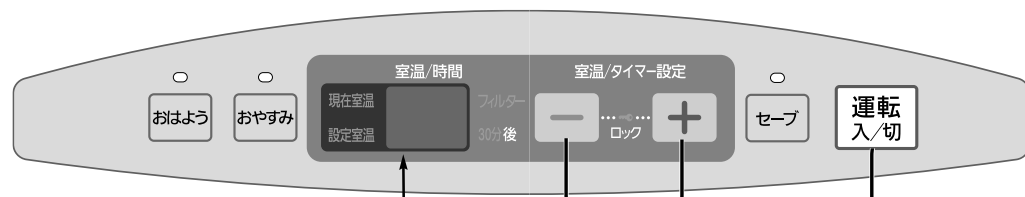
接続完了

電源プラグをコンセント (AC100 V) に差し込む



お知らせ ● ガスコードは、機器を取り替える際、または7年程度を目安に新品とお取り替えください。

暖房運転



現在室温表示
 L (0℃以下)
 1~30 (℃)
 H (31℃以上)

設定室温表示
 L (10℃)
 16~26 (℃)
 H (連続して強燃焼)



押す

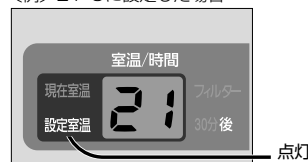
- 「ピッ」と音がするまで押します。
- 現在室温がデジタル表示部に表示されます。
- パーナーに点火し、運転ランプが点灯します。



室温を設定する

- 設定スイッチを押し、好みの室温に設定します。
- 初めてお使いになるときは、22℃に設定されています。

〔例〕 21℃に設定した場合



- 約10秒後に現在室温に戻ります。



押す

- 「ピー」と音が鳴ります。
- 運転ランプが消灯し、停止します。

8時間自動消火機能
 消し忘れを防ぐために、暖房運転開始後 8時間で自動的に消火します。(表示部に「01」が点滅表示し、機器が停止します。運転を続けたい場合は、再度運転操作を行ってください)

お願い

- 消火後、約3分間は
→ 温風吹出し口より風が出ています。この間は電源プラグを抜かないでください。
機器が過熱し、やけどや機器変形の原因となります。

お知らせ

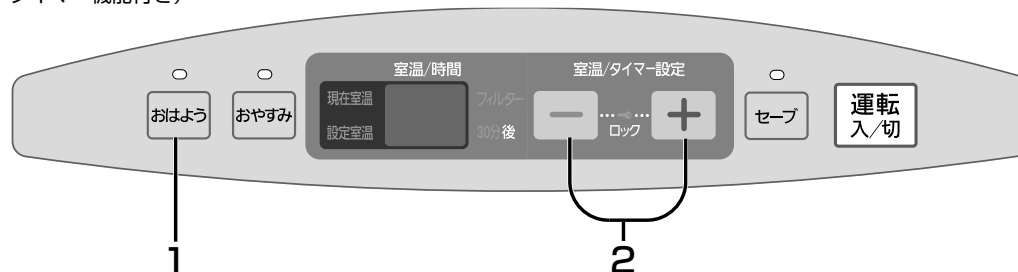
- 消火後、すぐ運転スイッチを押しても
→ しばらく(約30秒)の間、点火しません。
- 一度設定した設定室温は
→ 機器が記憶しています。ただし、停電時や電源プラグをコンセントから抜くと、設定室温・セーブ設定状態は記憶していますが、おはよう時間・操作ロックは解除されますので再度設定してください。
- 運転しないときは待機電力が約0.5 Wあります
→ 電源プラグをコンセントから抜いておくと、約0.5 Wの電気が節約になります。

お知らせ

- 現在室温表示は
→ 機器の感温部付近の温度を表示します。お部屋全体の温度とは必ずしも一致しません。特に、機器消火後しばらくして再度運転した場合、点火後3~4分間は現在室温が高く表示されることがあります。
- お部屋の構造、機器の設置場所や外気温などによっては
→ 設定室温以上になることがあります。(そのときはいったん運転を停止してください)
- ガスコードを脱着した場合は
→ ガスコード内に空気が入ることがあるため、運転開始時にいったん着火してから火が消えることがあります。このようなときには、自動的に1回だけ再点火動作を行ないます。
- 8時間自動消火機能について
→ 暖房運転からおやすみ運転、おはよう運転を継続して運転される場合は、8時間以上運転する場合があります。
→ おやすみ運転、おはよう運転中は8時間自動消火機能は作動しません。

おはよう運転

お好みの設定時間（何時間後）に運転を開始し、1時間後、自動的に消火する機能です。
（前回と同じ時刻に運転を開始するメモリータイマー機能付き）



準備

- 室温を設定しておいてください。
【☞ 14～15ページ】
- 運転を開始するまでの時間を計算しておいてください。

【例】
現在の時刻〔夜〕午後10:30
運転開始時刻〔朝〕午前6:00
この間は7時間30分なので設定時間は、

に合わせます。



押す

- 「ピッ」と音がするまで押します。
- おはようランプが点灯し、デジタル表示部が時間表示になります。
- 初めてお使いになるときは8時間に設定されています。



時間を合わせる

- 設定スイッチを押し、にする。
- （30分の設定は表示点灯により、お知らせします）

タイマー設定は、30分～24時間の間で30分単位で設定できます。

設定時間経過後、運転開始

※表示部は30分単位で残り時間をお知らせします。

■運転中に停止するには

- **おはよう** を押す
- 「ピー」と音が鳴ります。
 - おはようランプと運転ランプが消灯します。
 - 運転スイッチを押しても停止できません。

1時間後、自動的に消火

（運転ランプが消灯し、おはようランプが点滅します）



おはようランプの点滅の解除は運転スイッチを押す

■前回と同じ時刻に運転を開始するには （メモリータイマー機能【☞ 25ページ】）

- **おはよう** を押すだけで同じ時刻に運転を開始します。
- この場合、表示は30分単位でお知らせするため、最初の30分間は実際の時間より多く表示することがあります。
 - 停電時や電源プラグをコンセントから抜くと、おはよう運転時間は解除されますので再度設定してください。

■おはよう運転の設定を解除するには

- 再度 **おはよう** を押す
- 「ピー」と音が鳴ります。
 - おはようランプが消灯します。
 - 運転スイッチを押しても解除できます。

■再度使用するときには

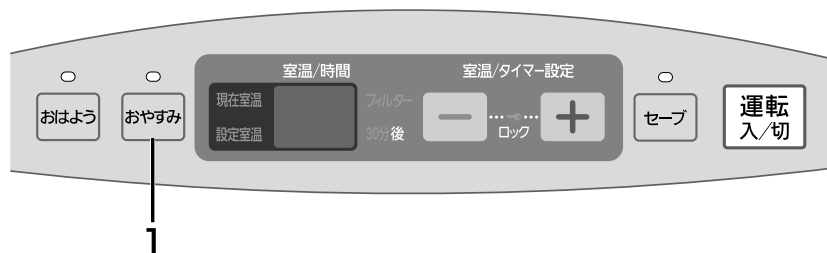
- **運転入/切** を押し、
おはようランプの点滅を解除し、
再度 **運転入/切** を押す

- お知らせ**
- 暖房運転中におはようスイッチを押すと
→ 燃焼が停止します。（おはよう運転待機状態になります）
→ おはよう運転待機中でもおやすみ運転ができます。
 - おはよう運転設定後、約10秒後に時間表示部の明るさが落ちます。
 - おやすみ運転中でも
→ おはよう運転を設定できます。【☞ 18ページ】

- お知らせ**
- おはよう運転時間（1時間）の時間延長機能はありません。
 - 設定室温をHにしておはよう運転しても
→ H（連続強燃焼）になりません。（自動的に26℃に設定されます）

おやすみ運転

1 時間後、自動的に運転を停止する機能です。



1 時間後、自動的に消火

- おやすみランプと運転ランプが点灯します。

押す

- 「ピッ」と音がするまで押します。
 - おやすみランプが点灯します。
- ※運転停止中におやすみスイッチを押した場合、運転を開始し、1時間後に消火します。

■運転中に停止するには

- 再度 **おやすみ** を押す
- 「ピー」と音が鳴ります。
 - おやすみランプと運転ランプが消灯し、停止します。
 - 運転スイッチを押しても停止できません。



● おはよう運転、おやすみ運転の組み合わせ ●

おはよう運転待機中でもおやすみ運転ができます

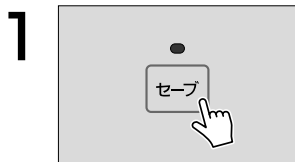
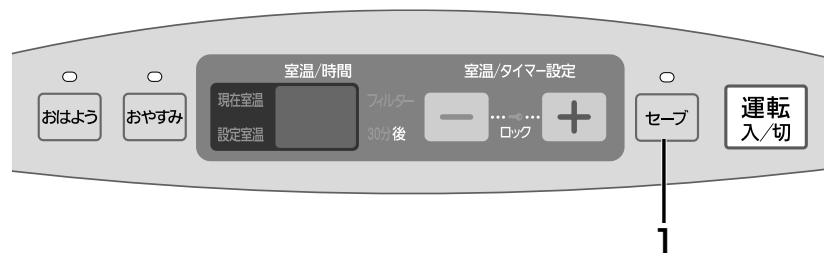


おやすみ運転中でもおはよう運転を設定できます



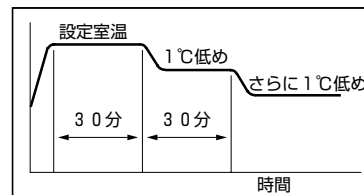
セーブ運転

設定温度までお部屋が暖まった後、自動的に設定室温を下げて運転する機能です。



運転中に押す

- 「ピッ」と音がするまで押します。
- セーブランプが点灯し、セーブ運転を開始します。



セーブ運転中は設定室温に達すると、30分毎に設定室温を1℃ずつ2回にわたって、自動的に下げて運転します。設定室温表示は変化しません。

■解除するには

→再度 **セーブ** を押す

- 「ピー」と音が鳴ります。
- セーブランプが消灯します。

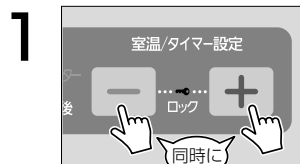
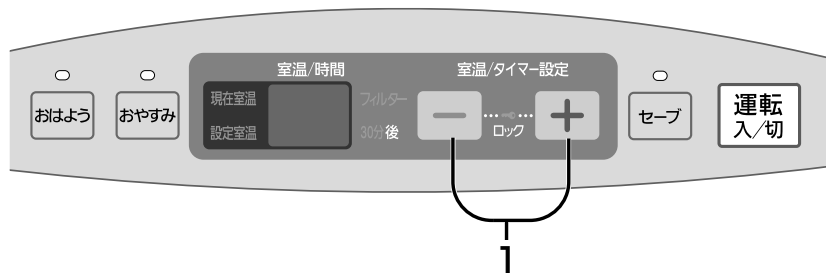
お知らせ

- お部屋の構造や機器の設置場所、外気温などによっては実際にお部屋の温度が下がらない場合があります。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いてもセーブ設定状態を記憶しています。

操作ロック

小さなお子様のいたずらや誤ってスイッチを押しても作動しないように、操作部をロックする機能です。

※運転スイッチ「入」「切」に関係なく設定できます。



同時に押す
(ロックランプが点灯するまで (約1秒間))

- 「ピッ」と音が鳴ります。
- 操作ロック中は、運転スイッチの「切」操作以外はできません。(ロックの解除は除く)

■解除するには
→再度同時に **-** **+** を押す
(ロックランプが消灯するまで (約1秒間))

- 「ピー」と音が鳴ります。

お知らせ ● 停電時や電源プラグをコンセントから抜くと、操作ロックは解除されますので再度設定してください。

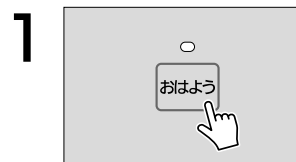
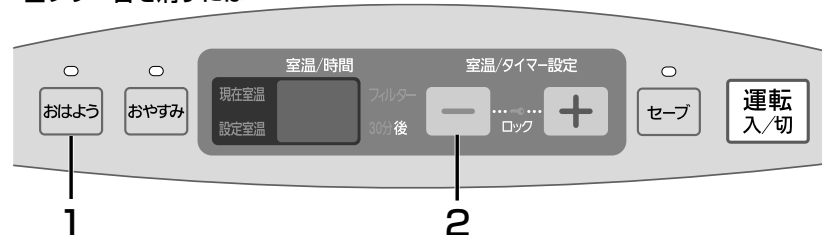
ブザー機能

この機器は、スイッチ操作時や安全装置が働いたときにブザーでお知らせする機能がついています。出荷時は、ブザーでお知らせする設定になっています。

スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音 (ブザー音ありの場合)
スイッチ「入/受付」時	ピッ
スイッチ「切/解除」時	ピー
フィルターサイン点滅時	ビピッ ビピッ… (10回/約10秒)
安全装置作動時	ビービー (20回/約10秒)

ブザー音の変更のしかた (運転停止中に電源プラグを抜いてから行ってください)

■ブザー音を消すには



押しながら



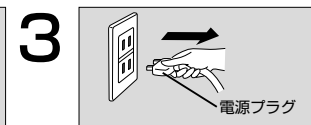
コンセントに差し込む

- デジタル表示部がブザー音切り換えモードになります。
- 初めてお使いになるときは「01!」(ブザー音あり)に設定されています。

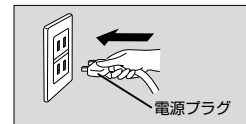


押す

- 設定スイッチ (-側) を押し、**室温/時間** **00** にする。



コンセントから抜く



再度差し込む

ブザー音なしに設定される

■ブザー音ありに戻すには

→再度「1」の操作をし、ブザー音切り換えモードを表示させ、設定スイッチ (+側) を押し「01!」にして、「3」の操作をする。

日常の点検・お手入れ

- お願い**
- 運転を「切」にし、対流ファンが止まり、機器が十分冷えてから電源プラグを抜いてください。
 - お手入れは、必ず手袋をはめて行ってください。

点検・お手入れの前に

- 異常の場合には、26～29ページの「故障かな？」を参照してください。

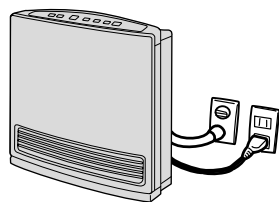


使用ごとに点検してください

- ガスコードは、ガス栓および機器に、きちんと差し込んでありますか。
- 機器の周囲、温風吹出し口に燃えやすいものを置いていませんか。
- 機器の下、エアフィルター、温風吹出し口にほこりがたまっていませんか。
- ガスコード、電源コードがいたんでいませんか。

(ガスコードは7年程度を目安に新品とお取り換えください)

上記以外の点検は、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご依頼ください。



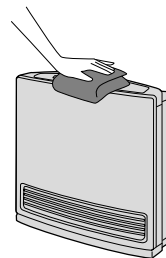
お手入れについて

- 1か月に1回以上は「エアフィルター」「温風吹出し口」を掃除してください。

お手入れの方法 (1か月に1回以上)

本体

布などでふきとる

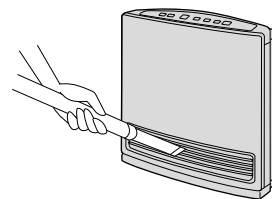


お願い

- 酸やアルカリ性洗剤、ベンジン、シンナーなどは絶対に使用しないでください。変色したり、部品が変形・破損することがあり危険です。

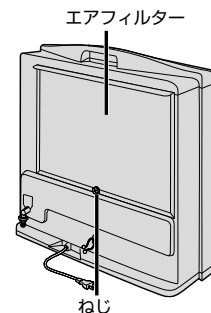
温風吹出し口

ほこりを電気掃除機などで掃除する



エアフィルター

1. ねじを外し、上方に引き上げて取り外す
2. エアフィルターのほこりなどを電気掃除機などで掃除する
3. 油などで特に汚れた場合は、中性洗剤で洗い、水気をとってから十分に乾燥させる
4. 掃除後、必ずもとの位置に確実にセットし、ねじを締める



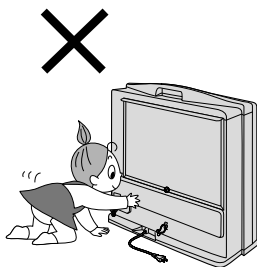
お知らせ

- ほこりなどが多量に付着すると室温調節機能や室温表示が正常に働かないことがあります。
- ねじを外すとき、かたい場合は、⊕または⊖ドライバーを使用してください。

こんなときは

停電時の処置

- 再通電時、運転ランプが点滅し、故障表示部が「**00**」点滅して、対流ファンが回っていることがあります。この場合、対流ファンが止まってから一度運転スイッチを押して点滅が消えたことを確認してから14～15ページの「暖房運転」に従って操作してください。
- 使用中停電になったときは、対流ファンが止まり、機器が過熱するため、機器にふれないでください。
- 機器の過熱により、運転スイッチを押しても運転ランプが点滅し、故障表示部が「**14**」点滅、またはフィルターサインが点滅する場合があります。この場合、一度運転スイッチを押して、エラー表示の解除や運転を停止し、機器が十分に冷えてから再度運転スイッチを押してください。



おはよう運転を設定しても作動しない場合

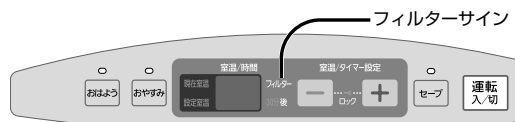
- 故障表示部が「**00**」点滅したときは、「停電時の処置」に従ってください。
- 故障表示部が「**03**」点滅したときは、一度運転スイッチを押して「**03**」点滅を解除し、再度設定してください。
- 再度おはよう運転する場合は16～17ページの「おはよう運転」に従って操作してください。

フィルターサインが点滅したら

- 運転中にフィルターサインが点滅しているときは、エアフィルターや温風吹き出し口にほこりやごみがつまったり、障害物でふさがれたりしているためです。この場合、障害物を除去してください。または22～23ページの「日常の点検・お手入れ」に従って処置してください。なお、エアフィルターを掃除してもフィルターサインが消えない場合には、機器内部にほこりやごみが付着していることが考えられるため、「点検整備（有料）」を受けることが必要となります。（お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼ください）

- 運転中にほこりの掃除をしても、フィルターサインは消灯しません。いったん運転を停止してから掃除をしてください。

- フィルターサインが点滅しているときは、燃焼能力を最大の約半分に絞って暖房運転します。



長期間使用しない場合

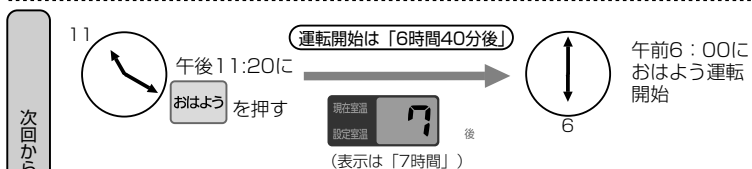
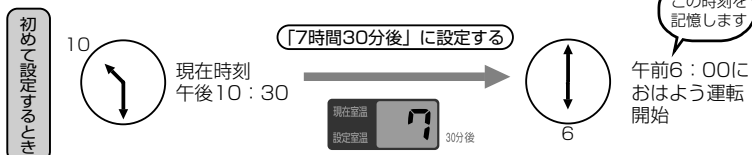
【次の手順で行ってください】

1. 運転スイッチを「切」にし、対流ファンが止まり、機器が十分に冷えてから電源プラグをコンセントより抜く。
 2. ガス栓を開め、ガスコードをガス栓と機器より外し、ガス栓や機器のガス接続口にキャップをする。
 3. 温風吹き出し口と、エアフィルターのほこりを取り除く。
 4. お買い上げになったときの箱に正しく入れて保管する。
(梱包方法は、箱の上面のイラストを参照してください。なおシートも忘れずに使用してください)
- ※直射日光の当たる場所や、高温になる場所は避けて保管してください。（変形・変色防止のため）

メモリータイマー機能

- おはよう運転【15 16ページ】で一度運転したおはよう運転開始時刻を記憶しています。毎回同じ時刻におはよう運転を開始したいときは、初めておはよう運転を設定するときのみ、時間を計算して設定する必要がありますが、一度おはよう運転をさせると次回からはおはようスイッチを押すだけで同じ時刻におはよう運転を開始します。

【例】毎回、午前6:00におはよう運転を開始したい場合

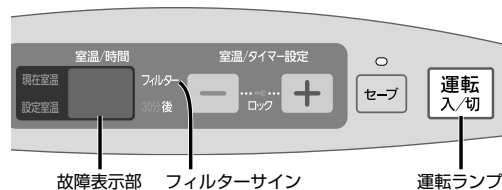


※この場合、おはようスイッチを押す時刻が変わっても、おはよう運転開始時刻は午前6:00です。運転開始時刻を変更したい場合は、時間を計算し、設定し直してください。また、表示は30分単位でお知らせするため、最初の30分間は実際より多く表示することがあります。

- 故障表示部が「**00**」点滅したときは、「停電時の処置」【15 24ページ】に従ってください。
- 停電時や電源プラグを抜き差しすると、「おはよう運転」の設定と時間が解除されます。「おはよう運転」【15 16ページ】に従って再度設定してください。

故障かな？

故障表示部・運転ランプ・フィルターサインが点滅したら



安全装置作動時の表示		
故障表示部	運転ランプ	フィルターサイン
03		
11		
12	運転入/切 点滅	消灯
14		フィルター 点滅
62		
消灯※	消灯※	
00		
01	運転入/切 点滅	消灯
16		
70		

お願い


- 安全装置が作動したときは、27ページに従って処置をしてください。それでも同じような作動をくり返す場合は、運転を「切」にし、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

お知らせ

- 「故障表示中」に運転スイッチを押すと故障表示は解除されます。
- プザーでお知らせする設定になっている場合、安全装置作動時は「ピーピー」(20回/約10秒)と鳴ってお知らせします。
- ※の場合はプザーは鳴りません。

上記以外の表示が出た場合は電源プラグの抜きそれでも表示が出続ける場合は、運転を「切」ただし、電源プラグの抜き差しを行うとおはよ対流ファンが回っている場合は、ファンが止ま

このファンヒーターには、お知らせ機能が付いています。

原因	処置方法
燃焼したまま、機器を持ち運んだ。 機器が転倒した。	点検後、再度点火してください。
ガス栓が開きたりない。 ガスの種類が違う。 ガスコード内に空気が入っていた。	
ガス栓が開きたりない。 強い風が吹いていた。	エアフィルターの掃除を行ってください。(掃除は対流ファンが止まってからさらに2~3分待ち、機器が十分冷えてから行ってください)
エアフィルターがつまっている。	
閉め切った部屋で長時間使用したため、 空気中の酸素が減少し、不完全燃焼した。	十分部屋の換気を行ってください。
エアフィルターがつまっている。 温風吹出し口に障害物がある。 機器内部にほこりがたまっているときにも 表示します。	エアフィルターの掃除や障害物を取り除いた後、再度点火してください。(掃除は対流ファンが止まってからさらに2~3分待ち、機器が十分冷えてから行ってください) 上記処理を行っても、たびたび「14」点滅表示をする場合は、点検整備が必要となります。【P.31ページ】
異常過熱状態になった。	修理が必要です。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。 
ファンの回転に異常が生じた。	
電気回路がショートした。	
停電した。 運転中、おはよう運転待機中に電源プラグ を引き抜いた。	「停電時の処置」【P.24ページ】をお読みください。
連続8時間以上運転したため、8時間自動消 火機能が作動した。	継続して運転する場合は、再度点火してください。
室内温度が約40℃以上になり、この状態 が10分以上続いた。	室温が下がるまで、運転を停止してください。
「運転」「おやすみ」「おはよう」の、いずれ かのスイッチを15秒以上押し続けた。	再度点火してください。再び同じ表示が出る場合は 修理が必要です。お買い上げの販売店またはもよりの ガス会社にご連絡ください。

差しを行ってください。
にし、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
う時間の記憶は解除されますので、再度設定してくだい。
ってから行ってください。

故障かな？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認ください、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

現象	ご確認ください
運転（燃焼）しない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">運転 入/切</div> 消灯または点滅	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがしっかり差し込まれていますか。 ●ガス栓が全開になっていますか。 ●停電していませんか。 ●ガスコードの折れ、曲がりはありませんか。 ●エアフィルターにほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物はありませんか。 ●操作ロックが設定されていませんか。【P.20ページ】
部屋の暖まりが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターサインが点滅していませんか。 ●エアフィルターにほこりがつまっていたり、温風吹出し口に障害物はありませんか。 ●機器前方100 cm以内に物が置いてありませんか。 ●設定室温が適正な温度になっていますか。 ●部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋の広さと機器の暖房能力が合っていますか。
部屋が暖まりすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ●機器後面（感温部）にすきま風や冷たい空気が当たっていませんか。
ガスのおいがる	<ul style="list-style-type: none"> ●ガスコードのひび割れ、穴あきはありませんか。 →ガスコードを交換する ●専用ガスコードで正しく接続されていますか。【P.3・12ページ】 ●ガス接続口に傷が付いていたり、ごみなど異物が入っていませんか。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●お部屋の建材から化学物質が出ていませんか。（最近リフォームをしていませんか。新築ではありませんか。） ●機器内部にほこりが詰まっていますか。（ほこりが焼けたようなにおいがする場合） ●機器の近くで、ヘアースプレーや消臭スプレーなどの化学薬品を使用していませんか。【P.7ページ】

異常時には安全装置が働きます

安全装置の働き	故障表示	安全装置
不完全燃焼をする前に燃焼を停止します	12	不完全燃焼防止装置
バーナーの炎が消えた場合ガスを停止します	12	立消え安全装置
点火時にバーナーへ着火しなかったときにガスを停止します	11	立消え安全装置
機器が転倒した場合運転を停止します	03	転倒時ガス遮断装置
機器の温度が異常に上昇した場合ガスを停止します	14	過熱防止装置
過電流が流れた場合運転を停止します	—	過電流保護装置
停電後、再通電時運転を停止します	00	停電時安全装置
ファンが回らないときは運転を停止します	62	ファン回転数検知装置

安全装置が作動したとき、27ページに従って処置をしても、同じような作動をくり返す場合

運転を「切」にし、ガス栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

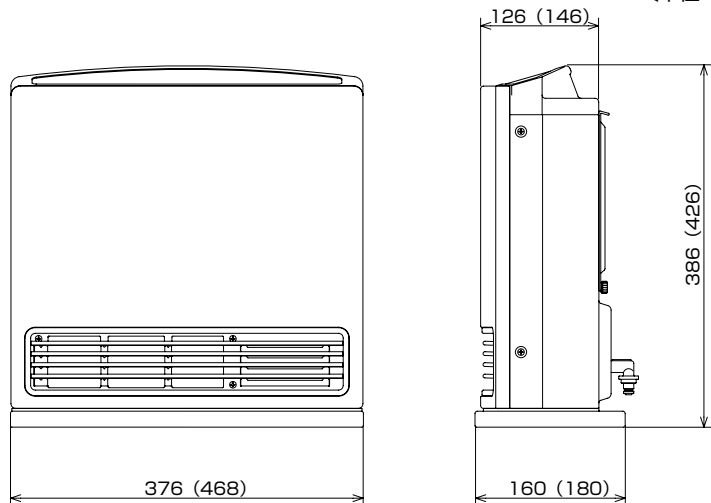
次のような場合は故障ではありません

現象	理由
はじめて使うときに、機器から煙やにおいが出る	はじめてお使いになるとき、機器に付着した油がこげて、煙やにおいが出る場合があります。しばらくすると自然になくなります。
着火したときに「ポッ」という音がする	着火音で、異常ではありません。
着火時に「ヒュー」という音がする	ガスコードを脱着したとき、ガスコードに空気が入ったためです。
点火・消火直後に「チリ、チリ」「コツン、コツン」という音がする	バーナーが熱により、膨張・収縮するときの音で、異常ではありません。
暖房運転中に「シャー」という音がする	ガスの通過音で、異常ではありません。
運転を「切」にしても、しばらく温風吹出し口より風が出ている	機器内の異常過熱を防止するためです。内部が冷えると自動的に止まります。
スイッチを押しても作動しない (運転・おはよう・おやすみ・セーブスイッチ)	「ピッ」と音がするまで押しつづける必要があるためです。「ピッ」と音がしたら指をはなしてください。
スイッチを押しても作動しない (運転・おはよう・おやすみ・セーブスイッチ) 運転スイッチを押しなおしても運転しない (ロックランプ点灯)	操作ロックがかかっているためです。 【P.20ページ】
おはよう運転していたら、自動的に運転が停止した (おはようランプ点滅)	おはよう運転開始の1時間後、自動的に停止し、おはようランプが点滅します。点滅の解除は、運転スイッチを押してください。
故障表示部が「00」点滅する または「03」点滅し、対流ファンが回転する	運転中やおはよう運転待機中に停電した、または電源プラグを引き抜いたためです。 【P.24ページ】
故障表示部が「01」点滅する または「04」点滅し、対流ファンが回転する	連続8時間以上運転し、8時間自動消火機能が作動したためです。
現在室温が設定室温以上になる	お部屋の構造や機器の設置場所、外気温などによっては、設定室温以上になることがあります。
シーズン初めや、しばらくのあいだ運転しなかった後に、ガスコードを取り付けて再使用すると、なかなか点火しなかったり、再度点火動作したりする	ガスコードを脱着した場合、ガスコードに空気が入り、着火直後に火が消えることがあります。このようなとき、自動的に1回だけ再点火動作を行なうため、異常ではありません。

仕様・外形寸法図

項目	140-5562型			140-5573型		
	GFH-2400S			GFH-3500S		
ガス種	都市ガス13A	都市ガス12A	LPガス	都市ガス13A	都市ガス12A	LPガス
ガス消費量 (kW) 〔強 (定格) ~弱〕 kcal/h	2.44~0.52 〔2 100~450〕	2.27~0.49 〔1 950~420〕	2.45~0.59 〔0.175~0.042 kg/h〕	3.49~0.76 〔3 000~650〕	3.26~0.71 〔2 800~610〕	3.39~0.99 〔0.242~0.071 kg/h〕
暖房の めやす	木造家屋	7畳まで	6畳まで	7畳まで	9畳まで	9畳まで
	コンクリート造家屋	9畳まで	8畳まで	9畳まで	13畳まで	12畳まで
外形寸法 (mm) 〔幅 × 奥行 × 高さ〕	376×126(脚部160)×386			468×146(脚部180)×426		
質量 (kg)	5.8			7.7		
消費電力 (50/60 Hz) (W)	15/15			16/16		
待機時消費電力 (W)	運転「切」時：コンセント差し込み時 約0.5/0.5					
接続ガス	ガスコード (小口径迅速継手)					
電源	交流100 V 50/60 Hz (電源コード長さ2 m)					
燃焼方式	ブンゼン燃焼式					
給排気方式	開放式					
放熱方式	強制対流式					
点火方式	高圧連続放電点火方式					
安全装置	不完全燃焼防止装置 立消え安全装置 停電時安全装置 過熱防止装置 (温度ヒューズ) (過熱防止サーミスター) 過電流保護装置 転倒時ガス遮断装置 ファン回転数検知装置					

(単位：mm)



※ () 内の寸法は140-5573を表します。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 26~29ページの「故障かな?」の項を見てもう一度ご確認ください。
- ご確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
 - (1) 品名 …………… [ガスファンヒーター]
 - (2) 型番 …………… 機器本体の裏面左下部に貼付してあります。
 - (3) 現象 …………… [できるだけ詳しく]
 - (4) お名前
 - (5) ご住所
 - (6) 電話番号
 - (7) 道順 …………… [できるだけ詳しく]



点検整備のおすすめ

【ご注意】
機器内部にほこりがたまっている状態で、そのままお使いになりますと思われ事故につながるおそれがあります。長期間、安全快適にご使用いただくためには定期的に (3シーズンに1回程度) 「点検整備」を受けることが必要となります。
なお、3シーズン以内であっても、ほこりが多い環境でお使いの場合など、機器内部にほこりがたまっている場合は「点検整備」を受けることが必要となります。

- 点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお申し付けください。点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。この場合は有料となります。

転居される場合

- ガスの種類は、都市ガス7種類とLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガス種によっては改造・調整ができない場合があります。

保証書について

- 本書裏表紙に保証書がついています。保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証書を紛失されると、無料期間中であっても修理費をいただくことがあります。
保証期間—お買い上げ日から3年間です。
本製品は一般家庭用の製品です。使用頻度の高い業務用にご使用の場合は、対象外となります。

補修用性能部品の保有期間について

- 補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の保有期間は製造打ち切り後7年です。その後の修理はできない場合があります。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理いたします。